京都デザイン賞

入賞・入選作品

KYOTO DESIGN AWARD 2011

新しい京都のデザイン

主催=社団法人 京都デザイン協会

www.kyoto-design.net/award.html

ごあいさつ

社団法人京都デザイン協会は、1975 年 5 月「21 世紀の新しい波を京都から」を設立趣旨として、京都に活動基盤をおく、各ジャンルの第一線で活躍するデザイナー及びデザイン団体を結集し、デザインを通じて京都の地域産業の振興と、豊かな生活環境の形成に寄与することを目的として設立し活動を続けてまいりました。

「京都デザイン賞 2011」入賞・入選作品展の作品は、昨年の第２回に続き、京都の伝統と文化を守りながら、新たなデザイン手法を用いて、新しい京都のデザイン創出を図る作品を発見、顕彰、そしてその良さを広報し、流通に載せる一助を担うことを目的として公募し、応募された作品の中から審査により厳選された作品です。

第３回目の今回へは 106 点の作品応募をいただきました。審査基準は「斬新な京都のイメージを創出している。」「独創性がある。」「使いやすい配慮がなされている。」「新素材、技術に挑戦している。」「環境への配慮がなされている。」を念頭に、一次審査を協会会員、二次審査を外部審査員により実施し、34 点の入選作品を選出、その中から京都デザイン賞　大賞１点、京都府知事賞２点、京都市長賞２点、京都商工会議所会頭賞２点、学生賞１点を選出させていただきました。

ここに「京都デザイン賞 2011」の入賞・入選作品を選出し展示させていただけますことは、出品者はもとより、後援、協力、協賛をいただいた多くの企業・団体・個人のみなさまのご理解とご協力のおかげと、心より感謝申し上げます。

私たちは「京都デザイン賞」を、京都発 21 世紀の大きな波にして日本、世界へ向けて発信していく所存ですので、より一層のお力添えをお願い申し上げます。

2011年11月

主催者代表　社団法人京都デザイン協会
理事長　奈良 磐雄

審査員講評

杉崎 真之助　（グラフィックデザイナー・大阪芸術大学客員教授）

デザインには「見えるもの」と「見えないもの」があります。美しい造形はデザインの必要条件ですが、デザインの本質は隠れた部分にもあります。今回の受賞作には、メッセージや機能といった、見えないデザインの秀作が多くありました。

「京のおうなりさんとうなおこわの詰め合せ」は、おいしい体験を包むデザイン。「京都型住宅モデル」は、京都の住まい方を発掘するデザイン。「トゥイザーズ」は香りをつまむデザイン。それぞれデザインを明快な言葉に置きかえることができます。

審査会場の作品全体を俯瞰した場合、見ただけですばらしいとわかる作品に数多く出会えなかったことが少し残念です。コミュニケーションの視点でとらえると「見えないものを、美しく見せる」こともデザインの重要な要素です。

作品の良さを充分に知っているのは、もちろん作り手です。しかし選ぶ人や使う人に理解してもらうためには、プレゼンテーション性のある「見えるデザイン」が、第一印象としてまず求められるからです。

滝口 洋子　（京都市立芸術大学准教授）

京都デザイン賞もはや3回目となり、今年も審査会場にはホテルや学校などの建築領域、プロダクトやクラフト製品、グラフィックの提案、食品からボタンにいたるまで本当に様々な分野のデザインが並べられました。多種多様な応募作品からもこのコンペの方向性がかなり浸透してきたように思います。

昨年のシンポジウムでも話題になりましたが、やはりテーマである「京都」をどのようにとらえてこれからの社会に提案していくか、そしてそこに新鮮な驚きがあるかがポイントとなるでしょう。

また、製品そのものの魅力だけに終わらず、その背景を伝えてデザインとして完成させるには多様な視点が必要です。審査員の専門はみな違いますが、入賞入選作品については共通して得点がつけられています。ジャンルを超えて評価される京都デザイン賞の作品の力にこれからのデザインの可能性を感じました。

第2分野（ファッション、テキスタイル、キモノ）はいままで応募や入選が少なく残念でした。今回夏帯の絽目生地を使った「風とおるサマージャケット」が知事賞を受賞されたことはとても嬉しく、来年以降も素晴らしい作品が増えて繊維業界の刺激に繋がればと思います。

このジャケットは市松模様が上品な透け感をだし、驚くほど軽くて涼しい着心地で、会場で試着されて話題となっていました。これからの商品展開を楽しみにしています。

北條　崇　（プロダクトデザイナー・京都造形芸術大学准教授）

今年も例年通りクオリティの高い商品が多数集まり、選定に苦労する審査会でした。賞を選定するにあたりやはり「京都」らしい作品であるかどうか、が判断の基準になりました。京都は伝統のある町であると同時に、新しさを受け入れて変化する革新の町でもあります。

今回大賞に選定された株式会社七條鮒定の「京のおうなりさんとうなおこわの詰め合わせ」は食材自体は古くから伝統あるものですが、その形を少しだけ変えることで、見た目のよさだけではなく、食べ方、食べる際のシーンなどをよりよいものに変化させてくれます。

デザインは、単に奇抜な形や色にすることが目的ではなく、伝統あるものに少し新しい提案を加えることで、生活に対して素敵な提案をすることにあります。そういう意味で、この商品は、京都らしいデザインを体現したものになっています。また、完成度はまだまだですが、新しい視点やチャレンジを評価して賞の選定をしたものもあります。ものづくりには、完成というものがありません。是非、新たなチャレンジをして、よりよいものを作るようにしてください。

新井 清一　（建築家・京都精華大学教授）

京都デザイン賞2011の公募に於いて、本年度はディスプレイ・インテリアデザイン・建築・ランドスケープの分野の応募が格段に多かったように思える。それ故作品のレベルも高かった。審査にあたって留意点は、他の分野に多く見られるような現物の展示そのものが伝えるメッセージからの評価とは異なって、建築や空間は対象が大きい故この分野の提出物はパネルと云う説明媒体を介し、計画者(設計者)の創造意図を読み解く事となる。この点に於いて、入賞作品は明確に前述の説明を審査する側に伝えていたと思う。

"京都型住宅モデル"はコンペの優秀賞に選ばれ、実現に至った京都モデル的な住宅であり、地場、景観、構造、素材等をキーワードとし、一つの明解な方向性を示唆していると思える。都市空間の中での提案である"龍谷ミュージアム"は外部ファサード、路地空間、開かれた公をうまく環境に融合させた存在となっている。学生作品として、"カワラmeetsカワラ"が、より京都の場に視覚的な相乗効果を与える案となるのではないかと思えた。

島田 昭彦　（株式会社クリップ代表取締役）

今年もユニークな作品がたくさん集まった。なかでも見ているだけで、食べたくなったのが、「京のおうなりさんとうなおこわ」。やはりシンプルでストレートに訴えかけてくるのが一番。「風とおるサマージャケット」は、需要が減少傾向にある呉服業界において、モノづくりのヒントや突破口を示してくれている作品として高く評価したい。というのも、夏向けの着物素材として、絽（ろ）の生地は広く知られているが、これを洋装のジャケットに仕立て上げるには、生地が柔らかすぎて立体的に作り上げるのはとても技術に難しい。アイディアはよくても実現するのには困難なケースがよくあるのだが、この作品はいくつかの技術的なハードルを乗り越えて出展してきたことが見てとれた。

モノづくりの考え方として和装を和装としてではなく、素材を活かしながらも洋装に転換して、今日的な解釈で活路を見出すことも必要であるというメッセージを見事に示してくれている。あとは、販売戦略の部分で、ストーリー戦略をしっかり立て、高付加価値を伝えられるかがポイントだろう。

大　賞

京のおうなりさんとうなおこわの詰め合わせ

株式会社 七條鮒定

B部門 京都府知事賞

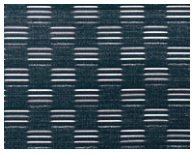
京都型住宅モデル
（京都まちなかこだわり住宅）

奥谷繁礼
正岡みわ子
池井健

B部門 京都府知事賞

風とおる「サマージャケット」

西陣・田中伝



B部門 京都市長賞

インセンスホルダー　トゥイザーズ

株式会社松栄堂

B部門 京都市長賞

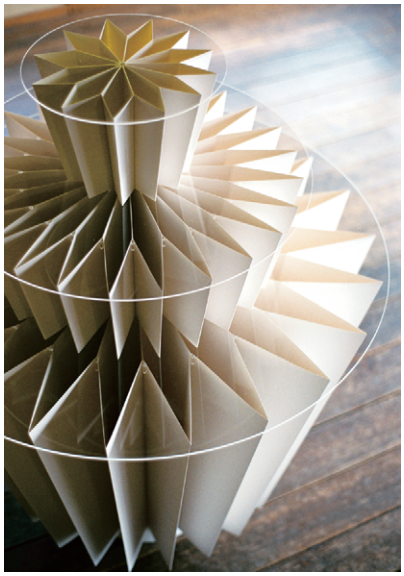
ものづくりルネッサンス
〈職人マップ〉
東山区・下京区（一部）

関本徹生
（京都造形芸術大学・
プロジェクト代表）

A部門 京都商工会議所会頭賞

Paper　Table

miso　小西啓睦



B部門 京都商工会議所会頭賞

龍谷大学　龍谷ミュージアム

株式会社日建設計 赤木　隆
株式会社日建スペースデザイン 日野智之

A 部門 学生賞

万華京

小仲紀恵
（京都嵯峨芸術大学 ）

■ 部　門

A　提案部門……製品化・実用化することを前提としたもの。

B　作品および製品部門……既に製品化・実用化されているものに限る。

■ 分　野

第1分野…グラフィックデザイン・ポスター・ブック・パンフレット・写真・イラストレーション

第2分野…ファッションデザイン・テキスタイルデザイン・キモノ

第3分野…プロダクトデザイン・パッケージデザイン

第4分野…ディスプレイ・インテリアデザイン・建築・ランドスケープ

A部門第1分野 入 選

KYOTO コード

斧田夏小理
（京都嵯峨芸術大学）

A部門第１分野 入 選

２４節気重ね色目カレンダー

針井徳子
（京都嵯峨芸術大学）

A部門第２分野 入 選

Lab.502　button

宗井　優

A部門第３分野 入 選

京粋 KYOSUI

岡本咲希
（京都嵯峨芸術大学）

A部門第３分野 入 選

稲荷ちょ狐

片岡紗梨
（京都嵯峨芸術大学）

A部門第３分野 入 選

洛式 meets 京都オパール

株式会社きっずファイブ

A部門第３分野 入 選

森のゆりかご ～京都から世界の友へ～

木寅篤人　木寅玲子

A部門第３分野 入 選

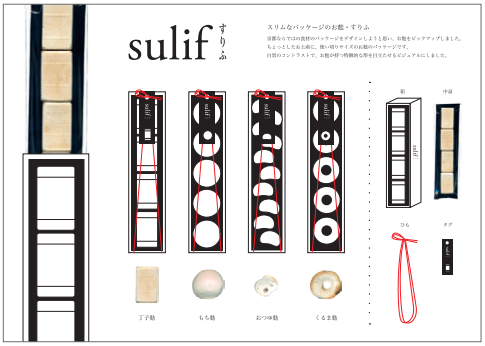
KITAYAMA 杉ウォール

㈲デザインフォーラム・アープ 立松直樹

A部門第３分野 入 選

sulif すりふ

西尾咲奈
（京都嵯峨芸術大学）



A部門第３分野 入 選

sense –せんす–

miso　小西啓睦

A部門第３分野 入 選

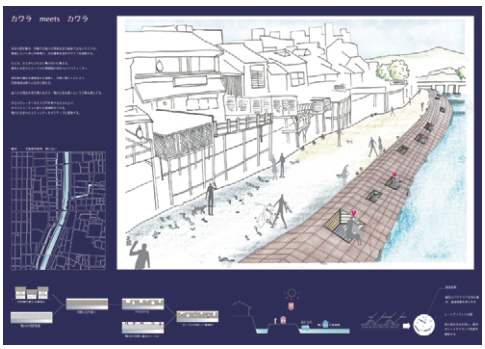
きょうを彩るタオル

若林あずさ
（京都嵯峨芸術大学）

A 部門第４分野 入 選

カワラ meets カワラ

東 奈生子・植村洋美
(武庫川女子大学)



A部門第４分野 入選

More Moss

梅本美沙紀
（京都嵯峨芸術大学）

A部門第４分野 入選

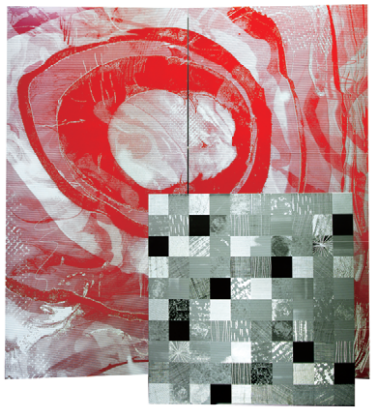
白川の家

大原　香（京都精華大学 田中スタジオ）

A部門第４分野 入選

墨流しと織布の刻銀

川並鉄工株式会社



B部門第２分野 入選

単皮（たび）吉靴房 ×SOU・SOU

吉靴房

B部門第２分野 入選

京の巻物

一柄屋　杉本幸子

B部門第３分野 入選

Xのワイヤーバスケット

金網つじ　辻賢一

B部門第３分野 入選

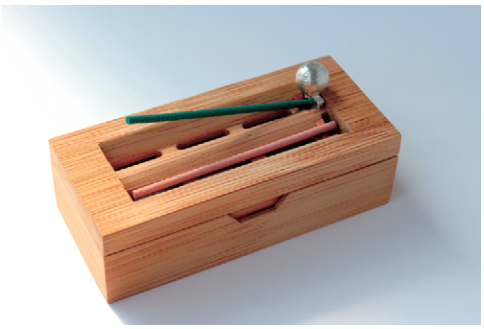
北白川の夫人たち

京・洋菓子司　一善や

B部門第３分野 入選

懐中香箱　かおりの滴

株式会社 松栄堂



B部門第３分野 入選

おじゃこ　京都限定ひょうたんパッケージ

有限会社やよい

B部門第4分野 入選

同志社国際学院初等部・国際部

株式会社高松伸建築設計事務所

B部門第4分野 入選

ホテル近鉄京都駅

株式会社日建スペースデザイン（中野健、鈴木信子、藤井崇司、中院麻央）＋株式会社日建設計

B部門第4分野 入選

くぐり庭のある住まい

プリヤデザイン一級建築士事務所

B部門第4分野 入選

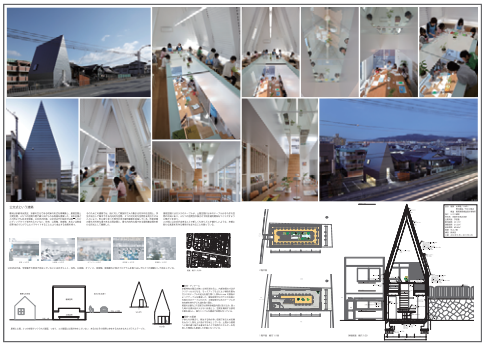
Glass　Temple［清涼山霊源皇寺　透静庵］

山口　隆（山口隆建築研究所）

B部門第4分野 入選

公文式という建築

米澤　隆（HAP +）、野村直毅（竹中工務店）



■ 主催
（社）京都デザイン協会

■後援
京都府
京都市
京都商工会議所
（財）京都産業 21
京都府中小企業団体中央会
京都市立芸術大学
京都意匠文化研究機構
京都新聞社
NHK 京都放送局
KBS 京都
エフエム京都

■ 協力
（株）染織と生活社
（株）田中直染料店
府庁旧本館利活用応援ネット

■ 賛助会員
市田（株）
（株）イヤタカ
（株）エクザム
（株）エヌ・シー・ピー
（有）画箋堂
（株）京都銀行
京都信用金庫
京都中央信用金庫
京都百貨店協会
（株）尚雅堂
（株）聖護院八ッ橋総本店
（株）竹尾大阪支店
（株）田中プリント
（株）千總
朝陽堂印刷（株）
（株）バウハウス
富士ゼロックス京都 (株)
平和紙業（株）
（株）丸二
山内紙器（株）
吉忠（株）
六和証券（株）
（株）若林佛具製作所

■ 協賛
京都造形芸術大学
京都精華大学
京都嵯峨芸術大学
京都芸術デザイン専門学校
大阪成蹊大学　芸術学部
NPO 法人 京都伝統工芸情報センター
（株）祇園平八
刀剣 開陽堂
株式会社 俄
イワモトエンジニアリング（株）
arc FURNITURE POINT
（株）アートバンク
鶯技塾 徳舛瓦店（有）
音楽館　清水屋
（株）おのみやす本舗
（株）かわな工業
北白川天然ラジウム温泉
（株）教材研究所
京菓子司　一善や
協同組合 京のほんまもん塾
（株）SAKURA コーポレーション
（株）宍粟住建
積水ハウス（株）
高島屋スペースクリエイツ（株）
（有）高橋写真製版
（有）ティアック
（株）TNC ブライダルサービス
（株）ナカタニ工務店
（株）西村工務店
BAL 中澤（株）
（株）フクナガ
（株）北斗プリント社
まつもとクリニック

社団法人　京都デザイン協会

〒 604-8247　京都市中京区塩屋町 39（三条通小川北西角）
TEL：050-3385-8008　FAX：050-3385-8009
URL：http://www.kyoto-design.net/
E-mail：info@kyoto-design.net

20111108_1000